



# 自主財源確保で 第三の企業誘致計画は

# 佐藤 信男議員

# 企業庁と第三の工業団地の実現を目指す 産業建設部長



#### ▲早期完成が期待される西條工業団地

及び地域の熱意で工業団地の創出が実現した。

の地権者及び地域の理解が必要不可欠だ。南河内地区、西條地区も、地権者や地域のまとめ

問  
め、第三の企業誘致の計画は。

用地が提供され、固定資産税等の収増及び賃用創出につながる。

工業団地の創出が実現できる。また、都市基盤施設が適切に配置され良好な整備保全の工業

地費など高額な事業終業を進め、造戻費及び日

**問** 本市の企業誘致の  
**手法のメリットは。**

答 公共施設跡地系の  
地区計画を策定し、跡地  
の新たな利用を目指す。

問 すでに閉園している佐屋北保育園は、新たな跡地利用を検討していくのか。

区画を策定することで新たな土地利用が可能となる。

域内にある公共施設の跡地利用は、地区計画を定めれば、可能か。

**問** 本市は、公共施設の大半が市街化調整区

## 佐屋北保育園の 跡地利用の検討は

選定と地域の協力が得られる開発適地を企業庁と協議・検討し、実現を目指す。